

男子ホッケー日本代表チーム マレーシア招聘 国際親善試合

日付	2016年6月8日 14:00~		
場所	岐阜・各務原	天候	晴れ
試合	第1戦	通算結果	日本 1勝

RESULT

Country

Japan

5 (3 - 0) 1
2 - 1

Country

Malaysia

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
5	1	山崎 晃嗣			
✓	2	山田 翔太			
✓	3	粥川 幸司			
5	5	田中 世蓮			
✓	7	村田 和麻			
5	8	星 卓			
✓	9	田中 健太			
✓	11	北里 謙治			
✓	12	吉原 平太			
✓	13	山下 学			
✓	14	長澤 克好			
✓	17	福田 健太郎			
5	18	渡辺 晃大			
5	20	大橋 雅貴			
5	22	膳棚 大剛			
5	26	杉山 惇士			
5	27	小沢 諒			
✓	30	吉川 貴史			
36	31	新本 優			
✓	32	坂本 博紀(C)			
Coach		山堀 貴彦			
Manager		穴井 善博			
UMPIRE		児玉 茂樹			

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
✓	2	HASSAN Najib			
5	3	SUMANTRI Norsyafiq			
4	4	ROSLI Ramadan			
11	5	OMAR Firdaus			
✓	6	JALIL Marhan			
✓	9	van HUIZEN Joel			
5	10	SAMSUL Haziq			
✓	11	SUMANTRI Norhizzat			
✓	12	MUTALIB Sukri			
✓	13	ASHARI Firhan			
4	19	HASSAN Azri			
4	20	HASAN Azuan			
11	22	CHARUN Baljit Singh			
4	23	MAKBUL Singh Harvinder			
✓	24	NIK ROSEMI Aiman			
✓	25	JAZLAN Najmi			
✓	27	BAHAROM Rashid			
✓	29	ABD RAHMAN Hairi (GK)			
✓	30	JAMALUDDIN Izad			
21	32	AHMAD SOBRI HAZRUL FAIZ			
Coach		VAN HUIZEN Stephen			
Manager		IBRAHIM Md Nasihin Nubli			
UMPIRE		高橋 英行			

Team	Minute	Name	Action	Score
JPN	5	吉原 平太	FG	1-0
JPN	13	村田 和麻	FG	2-0
JPN	22	膳棚 大剛	PC	3-0

Team	Minute	Name	Action	Score
JPN	37	田中 健太	FG	
JPN	42	福田 健太郎	FG	
MAS	55	SUMANTRI Norhizzat	FG	

前半、日本のセンターパスにより試合が開始される。立ち上がりから日本は積極的なプレーを見せ、チャンスを作り出す。5分には吉原、13分には村田が得点を決め勢いに乗る。22分にはPCから膳棚がシュートを決め3点差とする。

後半、前半の勢い同様に日本はマレーシアから、田中健、福田が得点を決める。試合終盤にはマレーシアに得点を許すも、5対1と大差で勝利した。

日本は、2020東京オリンピックでのメダル獲得に向け、新体制となりスタートしている。4月、マレーシアにおいて行われたアズランシャーカップにて、世界ランキング1位のオーストラリアをはじめ、世界の強豪国との試合を経験した。新生日本代表にとっては大きなきっかけとなる大会となった。大会を通じ、世界で戦っていくためのホッケー、世界との差、課題や目標を肌で感じ、学ぶことができた。アズランシャーカップ後は、国内強化合宿を定期的に行い、課題や目標において、段階を踏み、計画的かつ意欲的にトレーニングに励んでいる。その成果を試すためにも今回の国際親善試合は、自分たちの方向性を確かめ、成果を試すことのできる絶好のチャンスである。

課題の1つとして得点力不足があげられるが、5得点を記録することができたことは、トレーニングの成果、強化の段階を確認し、確実に新生日本代表がステップアップし、確かな成長、強化がなされている証であると確信できる。

今回の国際親善試合での勝敗もちろん重要ではあるが、しっかりと内容に着目し、今後の強化を進めていく。

文責: 男子日本代表コーチ 穴井 善博

校閲: 男子強化委員長 安田 善治郎